

エリマネ ニュース

第9号

ドリームハイツと周辺への広報紙

発行日：22年5月31日

発行者：ドリームハイツ

地域運営協議会

連絡先：深谷台小学校内

地域交流室

392-5735

皆で描くと実現する！～ビジョン部会～

10年前のビジョンが実現しています

構内の道路改修、エレベータ内手すり、植栽、自主防災組織、さまざまな居場所設置（ぽっぽの家、夢みん、ふらっとステーション）など、10年前の住民アンケートをもとに描いたビジョンが、驚くほど実現しています。

こんな10年間の棚下ろしをして、次の5年、10年の夢やビジョンを描いてみよう、ということになりました。

実現したこと（ ） 取組中・提言中（ ）
協議中（ ）

ビジョン部会では2007年度実施の住民アンケートを整理して協議し、提言し、取り組みを始めています。

ホームページ「ドリームハイツの歩き方」（ ）
アクセス数34000件

交通問題（ ） 4号線のバス増便に向けて、自治会が中心になって近隣と組織を作り、神奈中との交渉など鋭意推進中です。

ペット問題（ ） 管理組合、自治会に提言しました。組織化とルールを定め徹底することを勧めました。

5段の段差解消（ ） 県ハイツの多くの棟は入り口5段の段差がバリア。人の助け合いで解決することもあります。皆が高齢化してくると、いつでもというわけにはいきません。そこで機械の力を借りようと、階段昇降機のデモを実施し、1台でも管理組合で購入してもらうよう、働きかけています。

住民同士の交流（ ） 階段・フロアなどのつながり、いざという時の助け合い、異世代交流など協議中です。

広報（ ） 必要な人に必要な情報が届くための手法、心得、内容など協議中です。

メンバーは16人 花見・忘年会などもあり
毎月第2火曜 19時～21時 県第1集会所
住民の皆さん、ふるってご参加ください

「安心カード」に記入されましたか

「安心カード」

一病息災と申します。日頃元気な方でも薬のお世話になっている方も多いと思います。外出先で急に気分が悪くなって病院に運ばれた時、初めての病院でもあなたの病気がわかります。緊急連絡先も記入されましたか？病院から家族にすぐ連絡することができます。主治医の名前も書いてください。救急隊員が主治医に連絡が取れます。関東地方にも阪神淡路大震災のような災害が起こるかもしれません。怪我をした時、遠くから応援に駆け付けた医師団の方にも、あなたの病気がわかり、すぐ手当てをしてもらえます。「安心カード」は3月末に全戸に配布しましたが、ご家族の分も必要でしたらご連絡ください。

「見守りネットセンター」

「地域交流室」内に設置し、月曜～金曜、9時～15時、担当者が、健康やご家族についての心配事などの相談を受け付けています。お一人暮らしの方を見守る体制も作りつつあります。

どんな時にでも安心して暮らせる地域を、皆さんと共に創っていきたいと考えています



地域運営協議会のH21 年度活動・決算報告

活動報告

19年度に実施したアンケート結果に基づき、部会を立ち上げ、活動を継続してきました。定例協議会は月1回開催、部会は必要に応じて開催しました。

①見守りネット部会：「見守りネットセンター」実現と「安心カード」「緊急・救命メモ」の全戸配布等具体的な成果を得ることが出来ました。

②ビジョン部会：ドリームハイツの将来を考え、バス便の問題、IT化対応にも取り組みました。

ハイツ全体のポータルサイトを立ち上げ、ハイツ住民の情報収集・発信の拡がり、変化がうかがえます。またバス便の問題についても、周辺自治会・町内会を巻き込み、検討を重ねています（4号線バス増便問題懇談会）。「ペット問題」については、はじめて自治会、管理組合に対し、提言を出しました。加えて階段昇降機のデモンストレーションを2回行い、機械を使つてのバリアフリー化に向けて一歩前進しました。

③広報部会：年間の各団体の研修・講座の計画と調整を行っています。エリマネニュースの編集も行い、エリマネニュースを隔月発行できる体制を整え、第3号～第8号まで発行しました。

今年度の最大の成果は、「地域交流室」の開設です。地域交流室運営委員会（民生委員、PTA、学援隊からのメンバーで運営）が設置され、①地域運営協議会の事務局 ②見守りネットセンターの機能 ③学校と地域との連携 の役割を担って活動しています。

決算報告

収入		支出	単位：円
横浜市より助成金	700,000	エリマネニュース発行費	179,122
県ハイツ自治会よりの助成金	100,000	協議会・部会会議費	275,000
市ハイツ自治会よりの助成金	60,000	ホームページ維持費	151,197
寄付金、コピー・印刷機使用料	34,675	備品費	114,135
		その他活動費	175,221
収入合計	894,675	支出合計	894,675

お知らせ

- ① リーフレット「わたしたちのまち～ドリームハイツエリアの団体～」の改訂版を作成しました。バス停の名称が変わり、団体も一部入れ替わりました。第1版同様、全戸に配布いたしますのでハイツ住民による、住民のための団体を、もっともっと覚えて、ご参加・ご利用ください。
- ② 地域交流室を利用される団体は、あらかじめ登録してください。
登録用紙は地域交流室にあります。



ふれあいの風

深谷台小学校校長 斎藤正子
バスから降りると花壇にさく花々の
香りと鳥のさえずりにつつまれます。
深谷台小学校にふく

“ふれあいの風”はとても

あたたかく、子どもたちや私たちをつつみこんでく
れます。保護者や地域の皆さんと手を携えながら、
子どもたちの幸せのために努力してまいります。
どうぞよろしくお願いいたします。



夢みん発 介護予防

看護師さんがいて安心！

「今日は血压 上も下もいいですよ。脈も大丈夫！」と看護師の言葉に安堵の表情をうかべるMさん。

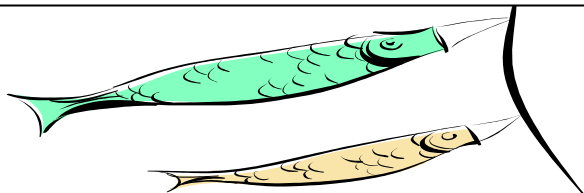
「Nさん、お薬飲まなきゃ」とコップを差しだす看護師に「おお！また忘れるとこだった」。

夢みんでは、3人の看護師が月曜日から土曜日まで毎日交代で入り、プログラム参加者の健康チェックや健康相談にのっています。

看護師さんと利用者さんの信頼関係は厚く、体調の悪い日など、専門知識を持った看護師にじっくり話を聞いてもらうだけで徐々に元気を取り戻す様子が伺えます。

また、健康状態を継続的に記録することで、些細な変化にも気付き、受診をすすめたり、必要とあれば、家族にもつなげていきます。

高齢になれば、体のあちこちに支障をきたすのは至極当たり前の話です。持病を抱えながらも、楽しく安心して過ごして頂けるように、看護師さんと共に介護予防プログラムに取り組んでまいります。



8年間お世話になりました

地域作業所つぼみの家

所長 山寺由美子

ドリームハイツ 17号棟の裏の一軒家で活動していましたが、障がいのある方にとって、バリアだらけの民家での活動は限界がありましたので引っ越すことになり、ついにその日が来てしまいました。何とも言えない複雑な心境です。

この地での活動は障がいのあるメンバーが安心して活動できる土壌がありました。毎週ランチに通ったふらっとステーション、心のこもった地域給食、みんなが楽しみにしている地域のつどいバスハイク、ポスティングをしたドリームハイツ。そういった機会があるこの場所は道で会えば声をかけてくれる、ポスティングをしていれば向こうから手を振ってくれる。「あっ、私達、ここにいていいんだ」と思う瞬間です。「地域が大事」と言われますが、最初その意味が良く分かりませんでした。今は違います。また新しい場所でゼロから積み重ねていきます。

本当にありがとうございました。

すぎのこ会

『卒園した子どもたちの集まり』

～高学年も一緒に～

一年に一度卒園した子どもたちが集まるOB会をしています。今年は園児が毎月している、かまどを作ったの煮たきをしました。ごはんに肉だんごスープです。1年生から6年生そして大人、全部で30人の参加です。

食後、ずっと続いている「引っ張りっこ」をしました。ルールは簡単です。二つのチームに分かれて、相手を自分の陣地に入ればいいのです。入っても味方にタッチしてもらえは帰れます。大きい子も本気で走り、引っ張ります。連れていかれては大変とばかりに踏ん張ります。仲間が引っ張られていると見るや皆が加勢に行き団子のようになります。大きな子どものエネルギーがほとばしっているようで、それはそれは迫力のある戦いでした。

久しぶりにきた高学年の子どもは、初めはぎこちなかったのですが、思いっきりの楽しさで幼い時の顔を覗かせていました。楽しさは自然に皆と一緒にしてくれました。

ハイツまるわかり講座①

「ハイツの安心」一気に紹介

日時 6月5日(土) 10時～12時

場所 市ハイツ集会所

内容 ハイツの活動の歴史(泉一弘)

高齢者向け活動団体の紹介

①地域給食の会

②ふれあいドリーム

③いこいの家夢みん

④ふらっとステーション

⑤ボランティアバンクえん

⑥見守りネットセンター

●現地案内も行います

●市ハイツ以外の方もどうぞ

主催：ドリームハイツ地域運営協議会

連絡先：392-5735(地域交流室)

080-5866-2010(えん)

ぽっぽの家主催

地域の

サポーター

あなたも子育て応援団に！

地域で安心して、楽しく子育てができるようサポーターをもっと増やすために5回シリーズの講座を開きます。子育てを一段落した方、関心のある方、ぜひご参加ください。

◆日程

①6/15 自分も相手も大切にしたいコミュニケーションを学ぶ(アサーティブジャパンの講師)

②6/29 子どもの理解と子育て支援(島田恭子氏 白百合ベビーホーム所長)

③7/12 手遊び、わらべうた(久津摩英子氏)

④7月中旬の1日 現場体験

⑤7/23 子育ては今(藤田淳志苗場保育園園長) 振り返りと懇談(飯田宏二氏)

◆参加費：1000円(5回分)

◆時間：10時～12時(第1回は9時半から12時半)

◆申込み先：800-5760(ぽっぽの家)

—ふらっとステーションの人気メニュー—

ひき肉と野菜のつくね揚げ

材料(4人分)

豚ひき肉 300g・人参 40g・えのきだけ 1パック・ピーマン 2個、砂糖大1、塩小1/2、味噌大1、卵1個、片栗粉大3、生姜、炒りゴマ

作り方

人参、ピーマン、生姜、千切りにする。

えのきは石づきを落とし2等分に切る。

ひき肉に千切りした野菜、ゴマ、調味料を入れ、よく混ぜ合わせる。

俵型にまとめ揚げる。



ドリーム文庫

＜新刊本のご案内＞

家族がいてもいなくても 久田 恵

ゲゲゲの娘・レレレの娘・らららの娘

水木悦子・赤塚りえ子・手塚るみ子

横道世之介 吉田 修一

須賀敦子を読む 湯川 豊

数人日記 天童 荒太

ガラスの巨塔 今井 彰

教室の亡霊 内田 康夫

IQ84 Book3 村上 春樹

麗しき花実 乙川優三郎

水曜日 2:30～4:30

日曜日 10:30～12:00

—あとがき—

「エリマネ」とはエリアマネジメント(地域運営)の意味です。

地域運営とは、地域のさまざまな団体がともに力を合わせ、行政とも協働しながら、地域の課題に取り組み解決していくことです。ドリームハイツ地域運営協議会は、市・県ハイツ自治会、地域給食の会、ふれあいドリーム、いこいの家夢みん、ふらっとステーション、ドリームの丘、地域のつどいが参加しています。広報部会では、繰り返し、分かりやすく、をモットーに、ニュースを発行していきます。